

記者発表資料

令和2年2月20日

所 属	大垣市民病院 庶務課 契約G
担 当	課長：冨田 主幹：飯沼 担当：奥山
連絡先	0584-81-3341 (内線6156)

放射線治療装置の購入について

1 目的・趣旨

近年、がん治療に放射線療法を選択する患者が増加傾向にあります。そのため、新たな放射線治療装置として、東海三県で初導入となる Varian (ハリアン) 社製「HALCYON (ハルシオン)」1台を購入し、鮮明な画像による治療の精度向上や治療時間の短縮などにより患者への負担を軽減するほか、2台体制による早期治療を行うものです。

2 購入予定機器

放射線治療装置 機器名「HALCYON (ハルシオン)」Varian (ハリアン) 社製 1台

※東海三県で初導入

※機種については、大垣市民病院特殊機器選定会で選定済み

3 予算額

710,000千円 (周辺機器、付帯工事費用等を含む)

4 今後の放射線治療体制

平成22年3月に、1台目の放射線治療装置「Novalis (ノバリス) Tx」を購入しており、新たに2台目の放射線治療装置を購入することにより、2台で放射線治療を行う体制とし、今後も増加が見込まれる放射線治療に対応します。

<参考>

Novalis (ノバリス) Tx稼働状況

平成29年度 年間治療患者 570人

平成30年度 年間治療患者 620人

5 購入予定機器の特徴

- ① 画像が鮮明で治療精度が上がるため、腫瘍部分に放射線をピンポイントで照射可能であり、複雑な治療にも対応できる
- ② 静穏性に優れた機器
- ③ 腫瘍の形に適した放射線治療を行う照射方法を得意とする（コンピューター制御により 1 回の照射ごとに強度を変更して線量を腫瘍に集中させる強度変調放射線治療【IMRT】を、より短時間で効率的に実施することが可能）
- ④ 治療部分の口径が広く、圧迫感の少ない外観
- ⑤ 放射線を照射する状況が患者の視野に入らないため、より安心して治療を受けられるため、患者の負担を軽減できる

6 稼働時期

令和3年3月（予定）